

GRIガイドラインG3との対照

項目	指標	対象ページ	開示項目
戦略および分析	1.1 組織にとっての持続可能性の適合性とその戦略に関する組織の最高意思決定者(CEO、会長またはそれに相当する上級幹部)の声明	2、3	トップメッセージ
組織のプロフィール	2.1 組織の名称	4、裏表紙	会社概要
	2.2 主要なブランド、製品および/またはサービス	4	会社概要
	2.3 主要部署、事業会社、子会社および共同事業などの組織の経営構造	4、裏表紙	会社概要
	2.4 組織の本社の所在地	4、裏表紙	会社概要
	2.5 組織が事業展開している国の数および大規模な事業展開をおこなっているあるいは報告書中に記載されているサステナビリティの課題に特に関連のある国名	4、5	会社概要
	2.6 所有形態の性質および法的形式	4、裏表紙	会社概要
	2.7 参入市場(地理的内訳、参入セクター、顧客/受益者の種類を含む)	4、裏表紙	会社概要
	2.8 報告組織の規模	4、5	会社概要
	2.10 報告期間中の受賞歴	34	社外評価
	報告要素	報告書のプロフィール	
	3.1 提供する情報の報告期間(会計年度/暦年など)	1	発行に際して
	3.2 前回の報告書発行日(該当する場合)	1	発行に際して
	3.3 報告サイクル(年次、半年ごとなど)	1	発行に際して
	3.4 報告書またはその内容に関する質問の窓口	裏表紙	-
	報告書のスコープおよびバウンダリー		
	3.6 報告書のバウンダリー	1	発行に際して
	3.7 報告書のスコープまたはバウンダリーに関する具体的な制限事項	1	発行に際して
ガバナンス・コミットメント及び参画	ガバナンス		
	4.1 戦略の設定または全組織的監督など、特別な業務を担当する最高統治機関の下にある委員会を含む統治構造(ガバナンスの構造)	9	CSR
	4.8 経済的、環境的、社会的パフォーマンス、さらにその実践状況に関して、組織内で開発したミッション(使命)およびバリュー(価値)についての声明、行動規範および原則	9	CSR
	ステークホルダー参画		
	4.14 組織に参画したステークホルダー・グループのリスト	1、14	発行に際して お客様とともに
	4.15 参画してもらおうステークホルダー・グループのリスト	1、14	発行に際して お客様とともに
	4.16 種類ごとの、およびステークホルダー・グループごとの参画の頻度など、ステークホルダー参画へのアプローチ	1、14	発行に際して お客様とともに
マネジメント・アプローチおよびパフォーマンス指標			
経済	EC マネジメントアプローチに関する開示	5	会社概要
	経済的パフォーマンス		
	EC1 収入、事業コスト、従業員の給与、寄付およびその他のコミュニティへの投資、内部留保および資本提供者や政府に対する支払いなど創出したおよび分配した直接的な経済的価値	4、5	会社概要
	市場での存在感		
	EC6 主要事業所での地元のサプライヤー(供給者)についての方針、業務慣行および支出の割合	18	取引先・協力会社とともに
	EC7 現地採用の手順、主要事業拠点で現地のコミュニティから上級管理職となった従業員の割合	10、13	特集
	間接的な経済的影響		
	EC8 商業活動、現物支給、または無料奉仕を通じて主に公共の利益のために提供されるインフラ投資およびサービスの展開図と影響	10、11、12、13	特集
	EC9 影響の程度など、著しい間接的な経済影響の把握と記述	10、11、12、13	特集
環境	EN マネジメントアプローチに関する開示	8、24	CSR、環境マネジメント
	原材料		
	EN1 使用原材料の重量または量	22	地球環境のために
	EN2 リサイクル由来の使用原材料の割合	23、27	地球環境のために 環境活動
	エネルギー		
	EN3 1次エネルギー源ごとの直接的エネルギー消費量	22、28	地球環境のために 環境活動
	EN4 1次エネルギー源ごとの間接的エネルギー消費量	22、28、33	地球環境のために 環境活動 環境関連技術
	EN5 省エネルギーおよび効率改善によって節約されたエネルギー量	28、30、33	環境活動 環境関連技術
	EN6 エネルギー効率の高いあるいは再生可能エネルギーに基づく製品およびサービスを提供するための率先取組みおよび、これらの率先取組みの成果としてのエネルギー必要量の削減量	32	環境関連技術
	EN7 間接的エネルギー消費量削減のための率先取組みと達成された削減量	28、29、33	環境活動 環境関連技術
	水		
	EN8 水源からの総取水量	22	地球環境のために
	排出物、廃水および廃棄物		

	EN16	重量で表記する、直接および間接的な温室効果ガスの総排出量	23、28、29	地球環境のために 環境活動
	EN18	温室効果ガス排出量削減のための率先取り組みと達成された削減量	30、33	環境活動 環境関連技術
	EN22	種類および廃棄方法ごとの廃棄物の総重量	23、27、 29、30	地球環境のために 環境活動
	製品およびサービス			
	EN26	製品およびサービスの環境影響を緩和する率先取り組みと、影響削減の程度	26、27、 31、32、33	環境活動 環境関連技術
	総合			
製品責任	EN30	種類別の環境保護目的の総支出および投資	31	環境活動
	PR	マネジメントアプローチに関する開示	8、14	CSR、お客様とともに
	顧客の安全衛生			
	PR1	製品およびサービスの安全衛生の影響について、改善のために評価が行なわれているライフサイクルのステージ、ならびにそのような手順の対象となる主要な製品およびサービスのカテゴリーの割合	14	お客様とともに
製品およびサービス				
労働慣行と ディーセント ワーク	PR5	顧客満足度を測る調査結果を含む、顧客満足に関する実務慣行	14	お客様とともに
	LA	組織の全体的なコミットメントを明示する方針	8	CSR
	雇用			
	LA1	雇用の種類、雇用契約および地域別の総労働力	4	会社概要
	LA3	主要な業務ごとの、派遣社員またはアルバイト従業員には提供されないが正社員には提供される福利	19	従業員とともに-働きがい-
	労働安全衛生			
	LA7	地域別の、傷害、業務上疾病、損失日数、欠勤の割合および業務上の総死者数	21	従業員とともに-安全管理-
	LA8	深刻な疾病に関して、労働者、その家族またはコミュニティのメンバーを支援するために設けられている、教育、研修、カウンセリング、予防および危機管理プログラム	19、20、21	従業員とともに-働きがい- 従業員とともに-安全管理-
	研修および教育			
	LA11	従業員の継続的な雇用適性を支えキャリアの終了計画を支援する技能管理および生涯学習のためのプログラム	19	従業員とともに-働きがい-
	人権	HR	マネジメントアプローチに関する開示	8
社会	SO	マネジメントアプローチに関する開示	8	CSR
	SO4	不正行為事例に対応してとられた措置	34	社外評価